

- 16:40 鈴木貴、小野、磐城共立病院に到着
- 17:45 DMAT 事務局市原さんより待機 DMAT の現状と今後に関する概要説明
- 18:40 本日の磐城共立病院での業務を終了
 - JV への MCA 定期無線連絡
 - DMAT 事務局への MCA 無線連絡（撤収の連絡）

2011年5月21日

福島オペレーション

出張者：混成DMAT

川崎市立川崎病院 鈴木 貴博 (Dr)

京都第一赤十字病院 高階 謙一郎 (Dr)

済生会宇都宮病院 鈴木 新 (Ns)

平鹿総合病院 水谷 健 (Ns)

愛知医科大学 小澤 和弘 (ロジ)

川崎市立川崎病院 小野 欽也 (ロジ)

- 8 : 0 0 平ビューホテル出発
- 8 : 2 0 磐城共立病院到着
- 8 : 3 7 MCA 無線定期連絡 (DMAT 事務局、JV)
- 8 : 5 1 J ヴィレッジに向けて、磐城共立病院出発 (鈴木貴、小澤)
常磐道 (いわき中央 IC→広野 IC)
- 8 : 5 2 MCA 無線定期連絡 (OFC)
- 9 : 4 0 JVMC 到着 (鈴木貴、小澤)
- 9 : 5 0 自民党小泉議員、佐藤議員、吉野議員が JVMC 訪問のため、DMAT 隊員も立ち会ってほしい旨の依頼が統括徳永医師よりあったため、待機中の4名が JV へ出向
- 1 0 : 0 0 JVMC 定例会議開始 (出席 鈴木貴、小澤)
- 1 0 : 1 0 JVMC に鎌で手掌部を受傷した 5 6 歳男性が東電職員に連れられ JVMC で来所
- 1 1 : 1 0 JVMC に小泉議員、佐藤議員、吉野議員来所。
対応 (JVMC 職員+第5次隊)
- 1 2 : 0 0 JVMC から磐城共立へ帰途 (全員)
- 1 2 : 3 0 帰路途上、JVMC 徳永医師より縫合セットがなくなったため DMAT 隊の借用を依頼される。
- 1 2 : 5 1 DMAT 事務局近藤先生に貸し出す旨承諾を得、昼食後に届け出ることを決定
- 1 4 : 0 7 平ビューホテル駐車場で貸出資機材確認のうえ、JVMC 再出向 (高階、鈴木新、小野)。磐城共立病院へ帰途 (鈴木貴、水谷、小澤)
- 1 4 : 2 0 磐城共立病院到着 (鈴木貴、水谷、小澤)
- 1 4 : 3 9 JVMC 到着 (高階、鈴木新、小野)

- 14:45 JVMC 徳永医師より広野火力発電所（20km圏外）で28歳男性がのこぎりで受傷した事案にDMAT 隊対応する旨依頼
- 14:46 広野火力発電所へ出動（高階、鈴木新、小野）
- 14:50 広野火力発電所で傷病者に接触（高階、鈴木新、小野）
15cm大の細いのこぎりが刃先から3cmささるもバイタル安定。緊急性のない旨JVMC 徳永医師に報告（小野）
- 15:00 徳永医師 OFC に広野火力の救急患者の対応を報告、OFC から磐城共立へ収容依頼される
- 15:10 Web 会議開始
- 15:26 東電の車両に高階医師同乗で磐城共立へ向かうため、磐城共立へ連絡するも連絡つかないため、待機 DMAT から連絡するよう依頼（小野）
- 15:27 広野火力から活動報告のためJVMC へ向かう（鈴木新、小野）
- 15:35 鈴木貴医師、JVMC 徳永医師にいわき共立へ東電の車で搬送することの確認。徳永医師 OFC、磐城共立とも了解済の件を伝える。
- 15:40 鈴木貴医師磐城共立病院 ER 医師に20Km圏外でバイタル安定などの患者情報を連絡
- 15:43 鈴木貴医師、高階医師に磐城共立へ患者情報伝達したことを伝える。
- 15:56 小澤広野火力発電所の対応内容をDMAT 事務局に報告
- 16:28 縫合セットの貸出終了しJVMC を退所（鈴木新、小野）
- 16:29 高梨医師、東電の車両で磐城共立病院到着
- 17:15 鈴木新、小野、磐城共立病院に到着
- 17:20 チームブリーフィング
- 医療器材の補充について、切開縫合セットをJVMC に1セット貸出。JVMC への補充は東電病院が行う。補充を受けたのち返却してもらうこととする。
 - 20km 圏外での対応に関しては感染対策が必要。ガウンをJVMC から借りる。以降の隊に関しては持参が望ましい。
 - 医療廃棄物の処理について、メディカルセンターに依頼してもよいのではないか。明朝の会議後に徳永統括医師と調整する。
- 18:00 本日の磐城共立病院での業務を終了
- JV への MCA 定期無線連絡
- DMAT 事務局への MCA 無線連絡（撤収の連絡）

2011年5月22日

福島オペレーション

出張者：混成DMAT

川崎市立川崎病院 鈴木 貴博 (Dr)
京都第一赤十字病院 高階 謙一郎 (Dr)
済生会宇都宮病院 鈴木 新 (Ns)
平鹿総合病院 水谷 健 (Ns)
愛知医科大学 小澤 和弘 (ロジ)
川崎市立川崎病院 小野 欽也 (ロジ)

個人線量計 (PDM-112) について、昨夜線量計の値が急に上昇しているとの報告有。行動を共にしていたため、誤作動であると理解する。水谷 9999、小澤 275、夕食時、両名の座席は隣同士であり、携帯電話の電磁波の影響ではないか。本日朝、リセットし、念のため小野が持参した線量計 DOSE CUBE N も装着し、検証することとした。

8 : 0 0 平ビューホテル出発
8 : 2 0 磐城共立病院到着
8 : 2 5 チームブリーフィング
8 : 3 7 MCA 無線定期連絡 (DMAT 事務局、JV)
8 : 4 8 JVMC ヴィレッジに向けて、磐城共立病院出発 (鈴木貴、小澤)
常磐道 (いわき中央 IC→広野 IC)
8 : 5 2 MCA 無線定期連絡 (OFC)
9 : 4 0 JVMC 到着 (鈴木貴、小澤)
10 : 0 0 JVMC 定例会議開始 (出席 鈴木貴、小澤)
10 : 4 5 磐城共立病院に向けて、JVMC 出発 (鈴木貴、小澤)
11 : 5 0 磐城共立病院到着
(この間、各自備品の確認、及び、マニュアルの修正など行う。)
15 : 0 0 Web 会議
18 : 0 0 本日の磐城共立病院での業務を終了
JV への MCA 定期無線連絡
DMAT 事務局への MCA 無線連絡 (撤収の連絡)

2011年5月23日

福島オペレーション

出張者：選抜DMAT

川崎市立川崎病院 鈴木 貴博 (Dr)

京都第一赤十字病院 高階 謙一郎 (Dr)

済生会宇都宮病院 鈴木 新 (Ns)

平鹿総合病院 水谷 健 (Ns)

愛知医科大学 小澤 和弘 (ロジ)

川崎市立川崎病院 小野 欽也 (ロジ)

午前中は、JVMC 全体会議参加チーム（鈴木貴、水谷、小澤）と川内村一時帰宅準備チーム（高階、鈴木新、小野）の2隊に分かれて活動

<JVMC チーム>

8:00 平ビューホテル出発

8:20 磐城共立病院到着

8:37 MCA 無線定期連絡 (DMAT 事務局、JV)

8:52 MCA 無線定期連絡 (OFC)

9:00 JVMC ヴィレッジに向けて、磐城共立病院出発 (鈴木貴、小澤)
常磐道 (いわき中央 IC→広野 IC)

9:50 JVMC 到着 (鈴木貴、小澤)

10:00 JVMC 定例会議開始 (出席 鈴木貴、小澤)

10:56 磐城共立病院に向けて、JVMC 出発 (鈴木貴、小澤)

11:38 ホテルに到着。その後、川内村チームと合流

<川内村チーム>

7:30 平ビューホテル出発 (国道 399 号線) 川崎病院でレンタルした
車両 (TOYOTA IST) を使用。

国道 399 号線は、道幅が狭く、斜度のきつい、曲がりくねった道。
HIACE では通行困難と考える。

8:45 川内村富岡消防署川内出張所に到着

8:50 双葉消防隊に現状確認

9:28 川内村の体育館に移動し準備状況と 25 日の予定、レイアウトを確認

10:40 川内村を出発 (県道 36 号線小野方面、県道 287 号線、県道 41 号線)
県道 287 号線が一部 5 月 31 日まで通行止め。3km 程度迂回する。

迂回路は 399 号線と同様に、非常に狭く、勾配のきつい曲がりくねった道。カーブでは見通しがきかないため注意が必要。危険なためできれば通りたくない。(明日、磐越道経由を検証する。) 6月1日以降は問題ないとする。

- 1 1 : 5 0 ホテルにて JVMC チームと合流
- 1 3 : 3 0 内郷消防署を訪問 (遠山署長と面会)
- 1 5 : 0 4 Web 会議
- 1 8 : 0 0 本日の磐城共立病院での業務を終了
JV への MCA 定期無線連絡
DMAT 事務局への MCA 無線連絡 (撤収の連絡)

2011年5月24日

福島オペレーション

出張者：選抜DMAT

川崎市立川崎病院 鈴木 貴博 (Dr)

京都第一赤十字病院 高階 謙一郎 (Dr)

済生会宇都宮病院 鈴木 新 (Ns)

平鹿総合病院 水谷 健 (Ns)

愛知医科大学 小澤 和弘 (ロジ)

川崎市立川崎病院 小野 欽也 (ロジ)

午前中は、JVMC 全体会議参加チーム（鈴木貴、鈴木新、小澤）と川内村一時帰宅準備チーム（高階、水谷、小野）の2隊に分かれて活動

<JVMC チーム>

- 8 : 0 0 平ビューホテル出発
- 8 : 2 0 磐城共立病院到着
- 8 : 3 7 MCA 無線定期連絡 (DMAT 事務局、JV)
- 8 : 5 2 MCA 無線定期連絡 (OFC)
- 9 : 0 0 JVMC ヴィレッジに向けて、磐城共立病院出発 (鈴木貴、小澤)
常磐道 (いわき中央 IC→広野 IC)
- 9 : 5 0 JVMC 到着 (鈴木貴、小澤)
- 10 : 0 0 JVMC 定例会議開始 (出席 鈴木貴、小澤)
- 11 : 1 0 磐城共立病院に向けて、JVMC 出発 (鈴木貴、小澤)
- 13 : 0 0 昼食後共立病院到着

<川内村チーム>

磐越自動車道経由のルート確認のため川内村に移動

- 8 : 2 0 ホテル出発：国道 49 号線 (途中道路にうねりあり。補修工事中)
- 8 : 4 5 磐越道いわき三和 IC (コンビニ多数あり。高速道路合流直後、車線規制。差塩 SA 直前うねり有。差塩小野間数ヶ所うねり。
- 9 : 0 5 小野 IC (850 円) 国道 349 号線右折→左折県道 19 号へ→右折県道 145 号へ急に道が狭くなる。道が狭く、カーブが多いが退避個所もあり走行は楽。途中道路拡張工事中で砂利道有
- 9 : 4 0 川内村役場到着

川内村～田村市古道間のルート確認のため古道に移動（距離 13km）

10:10 川内村役場出発

国道 399 号線（役場を出てすぐ、古道への看板有。いわき方面は地元の方でもあまり通らないが、古道方面は安全とのこと。信じてみることにする。）1ヶ所工事中（片側交互通行）

10:30 古道到着：古道体育館の状況を確認（田村市都路公民館横）。すでに養生済み。ビデオ参照（DVD に保存し、東京医科歯科チームに引き継ぐ。）。トイレは臨時トイレを設置。水の使用は？自動販売機は使用可なので電気 OK、携帯 OK

古道～いわき間の磐越道のルート確認のため、磐越道経由でいわきに移動

10:50 出発

国道 288 号線：非常に快適。問題なし。船引はかなり大きな町。飲食店多数あり。（小野 IC へショートカットしても時間的には変わらない？）

11:30 磐越自動車道、船引三春 IC：船引三春 IC、小野 IC 間は、上下線とも路面のうねりが大きいため走行注意。下りは車線規制の上、工事中。

12:10 いわき JCT より常磐道へ

12:13 いわき中央 IC（1700 円）

13:05 昼食後いわき共立病院到着、JVMC チームと合流

15:00 Web 会議

18:00 本日の磐城共立病院での業務を終了

JV への MCA 定期無線連絡

DMAT 事務局への MCA 無線連絡（撤収の連絡）

2011年5月25日

福島オペレーション

出張者：選抜DMAT

川崎市立川崎病院 鈴木 貴博 (Dr)
京都第一赤十字病院 高階 謙一郎 (Dr)
済生会宇都宮病院 鈴木 新 (Ns)
平鹿総合病院 水谷 健 (Ns)
愛知医科大学 小澤 和弘 (ロジ)
川崎市立川崎病院 小野 欽也 (ロジ)

- 5 : 4 0 震度5弱の地震発生。全員平ビューホテルにて待機中。異常なし。
6 : 0 0 平ビューホテル出発（磐越自動車道、いわき三和 IC→小野 IC→川内村
体育館）いわき三和 IC から水戸方面は地震により通行止め。小野方面
は通行可。
7 : 4 0 川内村体育館到着
8 : 5 0 医療班ブリーフィング
9 : 0 0 住民受付終了。MAC 無線電波取れず
9 : 1 0 住民に対し説明開始。携帯電話にて OSC に定時連絡
10 : 0 0 住民防護服に着替え
10 : 2 0 一時帰宅バス出発
10 : 3 0 サーベイ班&医療班ブリーフィング
電事連リーダー：出野
汚染エリア：小野、鈴木新
コールドエリア：高階、小澤
10 : 4 0 鈴木貴、水谷、磐城共催病院に向け、引き継ぎのため出発。
<一時帰宅班>
11 : 0 0 自衛隊除染班と打ち合わせ

富岡町1号車12世帯／20名 2号車13世帯／20名

	出発	降車開始	降車終了	乗車開始	乗車終了	警戒区域通過	到着/降車
一号車	10:21	11:08	11:22	12:31	13:23	14:04	14:12/25
二号車	10:23	11:09	11:21	12:17	13:20	13:53	14:00/08

13:52 ペット回収トラック運転手到着 サーベイ開始
14:11 2号車受付終了
14:15 1号車受付開始
14:22 2号車スクリーニング終了
漢方薬の持ち込みあり対応中 健康食品(廃棄) 1-2-8
14:32 1号車ドライバー以外終了
14:35 1号車住民スクリーニング終了
14:44 スクリーニングすべての予定者 終了
積算 確定 5~12 μ Sv
15:25 川内村出発
17:00 磐城共立病院到着。引き継ぎ班と合流

<以下引き継ぎ班>

12:00 磐城共立病院到着
12:30 第6隊東京医科歯科病院チームと引き継ぎ
13:45 第6隊との引き継ぎ挨拶のためJVMCへ移動
14:30 JVMC到着
15:00 Web会議
15:40 JVMCから磐城共立病院に向け出発(途中、第6隊の災害派遣車輛登録)
16:40 磐城共立病院到着
17:00 一時帰宅班と合流

任務終了

明日の予定

午前 Jヴィレッジの医療班ミーティングに参加
午後 福島医大 島田先生と打合せ

懸案事項

2次隊以降の宿舎の手配
レンタカーの手配/緊急車両の登録

ブリーフィング

・保冷パットの回収方法の検討

- ・袋の外部、問い合わせのスクリーニングして、相手の前で中を行うなど便利
- ・車で行かせてほしい
- ・動線が入り組んでいたなので整理してほしい
- ・次はポールをたてる。
- ・受け入れのコントロールを明確にしてほしい。
- ・受付看護師でコントロールは難しい。

第6次隊 東京医科歯科大学病院

医科歯科 DMAT いわき派遣活動記録

メンバー リーダー 磯谷栄二 (医師)

メンバー 登坂直規 (医師)、森山典晃 (医師)、工藤 晃 (調整員)

5/25(水)

6:30 医科歯科へ集合 (磯谷医師、登坂医師、森山医師、工藤調整員)

7:00 医科歯科出発 (レクサス：磯谷、森山、アルファード：登坂、工藤)

7:07 神田橋 IC より首都高～6号～三郷より常磐自動車道へ入る

8:45 日立中央 SA にて休憩

9:45 いわき中央 IC より一般道へ入る (国道6号)

10:00 平ビューホテル着～チェックイン～資器材、ユニフォーム等の個人装備確認

11:15 先遣隊の川崎市立病院 鈴木医師および電話連絡あり

→ いわき共立病院での駐車場について、DMAT 控室について等

11:25 平ビューホテル発

11:40 いわき共立病院着

12:00 鈴木先生、水谷看護師と引き継ぎ

(J ビレッジ (以下「JV」。) における留意事項)

- ・JV 内での写真撮影は禁止
- ・大声、笑い声、長時間の滞在は厳禁であること
- ・東電医師、看護師、自衛隊、法医研、DMAT 等のミーティング後、速やかに撤退いただくこと

(いわき共立病院において)

- ・MCA 無線による定時連絡を忘れずに行うこと (毎日 8:00)
- ・9:00 から OFC より MCA 無線連絡があること (10 分くらい前にスタンバイを)
- ・毎日 10:00 からの JV におけるミーティングへの出席について (リーダー+1 名)
- ・15:00 からの web 会議に参加することについて

(看護師への引き継ぎについて)

- ・赤、青、黄バック資器材管理について～使用した場合、数量を添付されているノートに記入すること (使用したものの補充を行うため)
- ・DMAT 待機室の整理整頓について
- ・Brother のプリンタは愛媛県立中央病院の所有物のため、最後の DMAT 隊は梱包して郵送願いたい
- ・各隊の最後のメンバーは、次隊の昼食、飲み物を用意し 12:00 の引き継ぎを行うこと

12:20 昼食 (鈴木医師、水谷看護師、磯谷医師、登坂医師、森山医師、工藤調整員)

- 12:40 gmail や共有フォルダについて説明（水谷看護師→工藤調整員）、議事要旨のプリントアウト、共有フォルダへのクロノロ UP について等
- 13:00 いわき共立病院 樋渡院長に挨拶
- 13:20 いわき共立病院出発～JV へ
- 14:00 JV 着 ミーティング、引き継ぎ等実施
島根大学救急医学 橋口教授と打ち合わせを行う
- 14:25 登坂医師、森山医師 福島県の合同庁舎に有料道路の料金免除許可証発行申請のため、いわき市内に移動
- 15:00 Web 会議（JV にて）
（おおまかな内容）
- ・南相馬への一時帰宅が実施されたこと
 - ・8:50 頃、1F でめまいの方があり、JV に搬送し点滴し帰宅したこと
 - ・5/24 17:24 覚知の浪江町ツシマの患者 1 名発生し、福島医大へ
 - ・JV 林医師から、患者 3 名において、救急要請から JV まで平均 77 分かかっているとの報告→30 分は連絡体制の問題が考えられ、実質 30～40 分が平均といえよう。
 - ・福島医大からの質問 JV 内に救急隊常駐は可能か？ → 検討中
 - ・その他、ボリュームがありすぎ省略させていただきます（医科歯科 Log 工藤）
- 15:29 JV のミーティング及び引き継ぎ終了
- 15:35 JV 出発
- 15:40 常磐自動車道
- 16:30 福島県合同庁舎着
- 16:35 許可証申請～5 分くらいで発行、受理できた
- 16:45 いわき共立病院着
- 18:00 JV に MCA 無線連絡（定時連絡）
- 18:20 解散 いわき共立病院から平ビューホテルに移動

科 DMAT いわき派遣活動記録

5/26(木)

- 4:45 起床
- 6:25 平ビューホテル出発
- 6:32 いわき中央 IC より常磐自動車道～磐越自動車道
- 7:03 阿武隈 SA にてガソリン補給、朝食、昼食類を調達
- 7:30 阿武隈 SA 出発
- 7:45 船引三春 IC より一般道へ(国道 288)
- 8:15 古道体育館着
- 8:45 一時帰宅者による問診票記入、回収、健康チェック実施、名簿との照合作業
- 9:15 東電関係者、放射線安全委員会等からの諸説明
- 9:25 防護服（サイベック）の装着方法のデモ
- 9:32 厚労省（近藤先生）、警察からの諸連絡
- 9:40～ サイベック等の装着開始～管理番号確認、背中の番号テープ確認
- 10:30 バス 3 台乗車完了し出発
- 10:33～ 全体ミーティング
- 10:40～ 古道体育館内において、一時帰宅後のサーベイチェック等の会場設営開始
各チーム（東電、広島大、警察、自衛隊、DMAT、その他の立ち位置確認）

医科歯科 DMAT いわき派遣活動記録（5 / 26）

メンバー リーダー 磯谷栄二（医師）
メンバー 登坂直規（医師）、植木 穰（医師）、森山典晃（医師）、
工藤 晃（調整員）

5/26(木)

4:45 起床
6:25 平ビューホテル出発
6:32 いわき中央 IC より常磐自動車道～磐越自動車道
7:03 阿武隈高原 SA にてガソリン補給、朝食、昼食類を調達
7:30 阿武隈高原 SA 出発
7:45 船引三春 IC より一般道へ(国道 288)
道路舗装状態あまりよくなく、HIACE では少々腰痛し…。
8:15 古道体育館着
8:45 一時帰宅者による問診票記入、回収、健康チェック実施、名簿との照合作業
9:15 東電関係者、放射線安全委員会等からの諸説明
9:25 タイベックの装着方法のデモ
9:32 厚労省（近藤先生）、警察からの諸連絡
9:40～ タイベック等の装着開始～管理番号確認、背中の番号テープ確認
10:10 第1班からタイベックの背中に付けたシールと名簿の確認、線量計を掛け、バス
に移動
10:30 バス3台乗車完了し出発
10:33～ 全体ミーティング
10:40～ 古道体育館内において、一時帰宅後のサーベイチェック等の会場設営開始
11:00～ 会場設営変更、立ち位置確認等、昼食、休憩 ～13:00頃まで
13:58 一時帰宅者バス2号車到着
14:05 降車終了
14:21 2号車サーベイ終了
14:24 一時帰宅者バス3号車降車終了
14:30頃 歯磨き粉を持ち出そうとした方がいた。封が切られていないものであったため、
持ち出しOKとした。
14:34 3号車サーベイ終了
14:36 1号車降車終了
14:45頃 防御服のポケット内に鍵を忘れてしまった方がおられたが、無事発見された。
14:55頃 2号車に乗車していた放射線管理要員1名がサーベイをせず通過したとの報告

があつたが、自分でサーベイを行っていたことのことであつた。

- 15:00 1号車サーベイ終了 …… 体調不良を訴えられた方は0人であつた
- 15:12 全員終了
- 15:15～ 全体ミーティング
- 15:22 終了～後片付け、忘れ物チェック
- 15:45 古道体育館出発
- 16:28 船引三春 IC より磐越自動車道へ
- 17:05 いわき JCT 経由で常磐自動車道に入り、いわき中央 IC 着
- 17:15 いわき共立病院着
- 17:20 DMAT 事務局よりいわき待機 DMAT 名簿について問い合わせあり
本日中に各隊員の名簿及び携帯番号を入力し dropbox に up との指示
- 18:00 MCA 無線定時連絡
- 18:25 医科歯科 DMAT 隊員名簿及び携帯番号登録完了～dropbox へ
- 18:45 いわき病院発…本日の任務完了
- 19:00 平ビューホテル着

5/25 のクロノロについては、メモと照合して翌日(5/27)に 5/26 と併せて UP 予定。

医科歯科 DMAT いわき派遣活動記録（5 / 27）

メンバー リーダー 磯谷栄二（医師）
メンバー 登坂直規（医師）、植木 穰（医師）、森山典晃（医師）、
工藤 晃（調整員）

5/27（金）

- 4:45 起床
5:35 平ビューホテル出発
5:43 いわき共立病院にて一部物品積み込み
6:35 阿武隈高原 SA にてガソリン補給(HIACE)
6:50 阿武隈高原 SA 出発
7:00 船引三春 IC より一般道へ(国道 288)
昨日と同様 HIACE では少々腰痛し・・・。
7:15 国道 288 号途中で朝食と昼食を調達
7:45 古道体育館着
7:55 資器材を体育館内に配置、救護所の配置調整、その他
昨日改善したほうがよいと思われた事項を各担当者に説明
- ・管理番号は胸からさげているものと名簿と違うことが多く、ご夫婦で逆になっているため、1人1人に渡していただきたいこと
 - ・クロークのあと、簡単な医師の問診があることをお伝えいただきたいこと
 - ・問診票の質問内容について・・・分からない人が多かったこと
 - ・その他
- 8:30 一時帰宅者による問診票記入、回収、健康チェック実施、名簿との照合作業
9:10 問診票回収終了～名簿チェック
9:10 東電関係者、放射線安全委員会等からの諸説明
9:17 タイベックの装着方法のデモ～厚労省（近藤先生）、警察からの諸連絡
9:35～ DM、喘息等の既往患者の有無や体調について、双葉消防署職員に申し送り
2号車乗車予定のうち2名が欠席。計58名が一時帰宅となる。
9:55～ 一時帰宅者の所持品一時預かり開始
10:10 バス乗車完了（第3班、第2班、第1班の順）
10:16 管理者関係で1名 血圧測定の依頼あり（40代男性）
→ 問診、血圧測定を実施 → 問題なし
10:20 南会津救急隊とのミーティング
10:26～10:29 全体ミーティング（進行：近藤先生）
10:40～10:55 入口誘導、サーベイの部門ミーティング

- 13:18 電話連絡 2号車 14:00 着とのこと
乗車完了時間報告：1号車 13:32、2号車 13:12、3号車 13:22
- 13:57 2号車 警戒区域外に出たとの連絡あり
- 14:00 2号車到着～サーベイ開始
- 14:14 3号車 警戒区域外に出たとの連絡あり
- 14:16 2号車到着～サーベイ開始
- 14:32 2号車サーベイ終了
- 14:31 1号車 警戒区域検問付近でエンジントラブルのため停止～予備のバスを向かわせた。
- 14:36 1号車の到着まで30分くらいを要するとの情報が入る
- 14:40 3号車サーベイ終了
- 14:25 50歳男性 腰痛を訴え、問診及び湿布剤を処方
- 14:55 1号車乗車中の50歳女性 気分が悪い（頭痛、眩暈）との訴えあり、救急車要請となる（南会津救急隊）。
- 15:16 救急車 古道体育館着 バイタル：脈拍71、血圧132/81、Spo2：99%
救急車内での必要処置なしと判断し、体育館内の救護所に移動と決定
- 15:18 1号車到着
- 15:21 救急搬送者のサーベイを行い、救護所にストレッチャ搬送(15:26 搬送完了)
- 15:26 問診、南会津救急隊からDMAT医師への状況等の申し送り
- 15:28 1号車サーベイ開始
- 15:47 1号車終了
- 15:50 14:25に腰痛を訴えられた男性が頭痛を主訴に再度救護所へ～問診、処方
- 16:00 ミーティング（進行：近藤先生）
- ・ホットエリアの対応がスムーズに行えたこと（広島大）
 - ・荷物入れとしてトレーを使う方法を採用したことがよかった（広島大）
 - ・サーベイ等の机配置は随時見直しでいい流れを考えていきたい（電力支援側）
 - ・待機DMATから、本日救護所にて診察を行った事例報告があった
- 16:50 古道体育館撤収
- 18:15 いわき共立病院着
- 18:20～ 記録up作業
- 19:35 いわき共立病院での業務終了～平ビューホテルへ移動

医科歯科 DMAT いわき派遣活動記録 (5 / 28)

メンバー リーダー 磯谷栄二 (医師)
メンバー 庄古知久 (医師)、植木 穰 (医師)、漆畑 直 (医師)、
工藤 晃 (調整員)

5/28(土)

6:30 起床
7:00 朝食
7:30～ 医療器材、一時帰宅者基地 (広野町) 設営準備用資材積み込み確認
8:00 MCA 無線連絡
8:03 JV より、午前中 JV に国の職員訪問のため、10 時の会議を 13 時に変更との連絡
8:45 平ビューホテル発
9:00 いわき共立病院着
9:05 災害医療センター大野さんより、設営のため 10:30 広野公民館集合との連絡あり
9:29 いわき中央 IC より常磐自動車道
9:50 四倉 SA にて昼食調達、災害医療センター大野さんと合流
10:14 広野 IC から一般道へ
10:23 広野体育館着
10:30～ 広野体育館内 (公民館) に診療所設営 (~11:30 まで)
ピンクシート養生、診察用椅子、パーテーション設置、案内板作成 (土足可、診療所入口)
11:30 昼食
11:45 東電職員 30 名に対し AED 講習を実施 (講師: 庄古医師、漆畑医師)
12:05 東電担当者、原安委職員等の全体ミーティング
12:25 災害医療センター大野さんとミーティング
JV に 2 名 (磯谷医師、漆畑医師) いわき共立に 3 名 (庄古医師、植木医師、工藤調整員) の 2 隊に分かれての行動とした
12:40 JV 班移動開始
12:41 自衛隊第 6 師団特殊武器防援隊から除染テントや設備について説明を受ける
12:50 いわき共立班 広野公民館出発
12:50 JV 着
13:00 JV 医療班会議 (各部署報告及び交代メンバー紹介)
13:25 JV 班 いわき共立病院に移動開始
14:00 いわき共立班、JV 班 いわき共立病院にて合流
14:10 再度、15 時の Web 会議参加のため、JV に移動開始 (磯谷医師、工藤調整員)

14:50 JV 着

15:00 JVにて Web 会議 (かなり抜粋しております)

(OFC より)

- ・明日、明後日の一時立ち入りは天候不良につき中止となったこと
- ・5/28にJVから1Fに向かう途中で具合が悪くなった1名について
- ・OFC 医療班顧問が本間先生から大友先生に変更になること

(1F から)

- ・昨日までは下痢や頭痛を訴える人が10名くらいいたが、今日は2~3名くらいであること

(JV から)

- ・5/27に1Fで作業中に気分が悪くなった人について、JVに搬送し東電医師が対応し、点滴して回復したこと
- ・1名転んでTyvek、ズボンも破け、擦過傷を負ったこと
- ・2Fでボルトを踏み抜いた人が発生し、2F医務室で対処したこと
- ・天候不良でヘリが使用できないが、どうしても必要なときはJVまで連絡をいただきたいこと
- ・橋口先生より質問

JV内のXP装置はいつから使用できるのか？

→ 業者にチェックを依頼中であり、そんなに遠くない時期に使えると思います (東電)

(いわき待機 DMAT より)

- ・5/27 古道体育館での救急対応についての報告 (磯谷医師)
- ・ // のゾーニングについての状況説明 (//)

(その他)

- ・これ以上は内容が複雑のため、Web 会議議事要旨を参照ください

15:45 Web 会議終了

15:55 JV 出発

16:29 いわき市内にて給油

16:45 いわき共立病院着~待機

18:00 MCA 無線による定時連絡

18:20~ 記録 up 作業

19:35 いわき共立病院での業務終了~平ビューホテルへ移動